

グッと親しくなれる海

この夏はおもしろい一特集(1)

きょうから七月。いよいよ夏本番ですね。「夏」といえば、なんとといっても、「海」が最高。ガラギラ輝く太陽の下で、思いっきり海水浴を楽しむもよし、友達と早朝の白キス釣りに出掛けるもよし、家族連れで自然がいっぱいのキャンプ生活を味わうもまたよし。これらみーんな本村で楽しめるものばかりです。この夏は身近なところがおもしろい。そんな間瀬海岸の魅力の一部を今号はご紹介しましょう。

夏の Sun Set Beach.

日本海の幸を存分に味わい、マリンスポーツに釣り、キャンプと楽しみっぱい間瀬海岸。もちろん見所も盛りだくさん。この夏、身近な海—間瀬海岸を楽しもう…。

きれいな海と砂浜が 自慢の欲張り海水浴

ご存じのとおり、岩室村には間瀬海水浴場と田ノ浦海水浴場の二つの指定海水浴場があります。ともに県営有料道路・越後七浦シーサイドライン沿いであり、夏本番ともなると、どこの海水浴場も満杯の盛況です。

海水浴は夏のレジャーの中でも最もポピュラーなもの。家族連れや友達同志、あるいは恋人同志などで、白い砂浜は色とりどりの水着やビーチパラソルで花盛りになりますね。とくに今

奥さんでもお父さんに負けない釣果のキス釣り

ところで、間瀬海岸といえば太公望にとって海釣りのメッカとしても有名ですね。魚には旬があり、この七月から八月にかけての夏場のねらいめは、なんとといっても「白キス」

キャンプ場入り口には案内板

がありますので、そこから階段を登ってわずか百メートル。このように、身近にあることが一番うれしいことですが、自然の中で生活するキャンプ場の特色をたくさん備えています。崖松キャンプ場の総面積は一千二百平方メートル、その中に四十張のテントが張れます。炊事場、水洗トイレ、水道はもちろん、キャンプファイヤーを楽しめる林間広場、展望台二か所、自動車六台分の駐車場も整備されています。

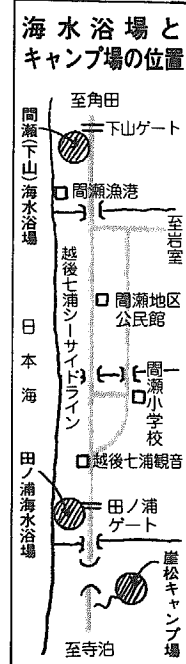


田ノ浦海水浴場

自然ファンのご用達は 何んといってもキャンプ

海水浴や釣りに加えて楽しい野外活動にキャンプがありますね。待ちに待った間瀬・崖松キャンプ場が今月十八日からいよいよオープンします。

それでは、みなさんを崖松キャンプ場へご案内しましょう。越後七浦シーサイドラインの田ノ浦駐車場前の崖松トンネルを過ぎると、すぐ山手にあるのが岩室村自然休養村崖松キャンプ場です。



総合案内場をかねた管理棟には係員が常駐していますから、みなさんが快適なキャンプ生活を過ごせるよう努めてくれます。

利用可能期間：七月十八日から八月三十一日まで ▼申込み：崖松キャンプ場管理棟(☎0254-2470)へ ▼利用料金：テント五人用一張千五百円、毛布一枚百円、炊事用具一式五人分百円、まき一束五十円、施設利用料一人五十円。

この夏— お待ちしています

自慢は海と砂浜



間瀬浜茶屋組合 柏木金二さん

間瀬海水浴場の自慢はなんといってもきれいな海、そしてきれいな浜辺ですね。そのうえ、近年、海難事故が一件も発生していないという、みなさんが安心して楽しめる海水浴場だということが最大のポイントですね。わたしたちもおいでくださるみなさんに細心のサービスを提供しておりますが、何かと行き届かない点はどうぞお申し出ください。よりよい海水浴場を目指して努力いたします。また、この夏からは要望の出た自動販売機の飲み物は市価と同額にさせていただきますので、ぜひご利用ください。

海の感触を満喫



間瀬貸ボート組合 宮川トヨ子さん

いま、間瀬貸しボート組合は二軒で十七艘のボートを用意しています。料金は早朝のキス釣りなどにご利用の場合は一時間五百円、日中の貸し出しは八百円です。営業時間はお客さん次第で、朝から夕方までやっています。ご家族連れや友達同志で海水浴を楽しみながら、またボートでゆっくり海の感触を味わうこともいいものです。ボートは三人乗りですが、船上で立ったり動いたりしなければ安定もよく、決して危いことではありません。みなさん、この夏はぜひお楽しみください。

海岸清掃で配慮



間瀬地区代表 鈴木哲夫さん

間瀬地区では毎年、海水浴シーズンの始まる七月上旬、地区民総出の普請として海岸清掃を行っています。作業は朝七時からお昼ころまで。流木や空き缶など波で打ち寄せられたごみ類を一斉に処分して、みなさんがきれいな砂浜で、たっぷり海水浴を楽しめるよう配慮しています。ですから、海はみんなのもの—という観点で飲み終えた空き缶などは必ず持ち返るよう、浜辺での最低限のルールは守ってくださいね。